

<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2025 年 2 月 26 日

2025 年 GDP 成長率目標を 8%に引き上げ

2 月 19 日、ベトナム国会は 2025 年の実質国内総生産(GDP)成長率目標を 8%以上に引き上げることを掲げた社会経済発展計画に関する決議を承認した。従来目標は 6.5～7%であった。消費者物価指数(CPI)の平均上昇率を約 4.5～5%、一人当たり GDP は 5,000 米ドル以上の達成を具体的目標として盛り込んだ。2021～2030 年の 10 か年戦略を成功に導くための基盤を構築し、同国が新たな発展の時代に入るタイミングを示したものであり、経済と社会の調和をとりながら 2026 年以降のさらなる成長を目指す。

成長率目標の概略

GDP 成長率は前年比 **8%以上**であり、経済分野別では：

- 工業・建設業：**+9.5%**
- サービス業：**+8.1%**
- 農林水産業：**+3.9%**

2025 年の名目 GDP 規模は 5,000 億米ドル超。

一人当たりの GDP は 5,000 米ドル以上。



出所：政府メディア

さらに、政府は以下のように、成長の原動力となる 2025 年の目標と措置を打ち出している。

- (1) 社会投資総額を GDP の約 33.5%に相当する 1,740 億米ドル以上とし、そのうち公共投資は約 360 億米ドル、民間投資約 960 億米ドル、海外からの直接投資(FDI)約 280 億米ドル。
- (2) 公共投資の全国支出率が計画の 95%に達するよう努め、高速道路など重要なプロジェクトを加速する。
- (3) 国内消費を刺激し、2025 年の小売り・サービス売上高の伸びについて 12%以上を目指す。
- (4) 輸出入総額を前年比 12%増加させ、貿易黒字を約 300 億米ドルに達することを目標とする。
- (5) ベトナム国家銀行（中央銀行）は銀行業界全体の与信伸び率の目標を 16%に設定。
- (6) 行政手続きと事業環境を改善し、あらゆる経済セクターからの戦略的投資を惹きつける。
- (7) 技術開発、イノベーション、国家のデジタル変革の進歩が必要であることを強調したうえで、研究開発への投資を増やし、人工知能(AI)、データセンター、新エネルギーなどの新興産業や分野を促進する。

今回の臨時国会では政府組織再編を定めた改正政府組織法も決議された。各機関トップの任務・権限・責任の明確化と行政機能の効率化(重複や公務員の削減を含む)により、高い経済成長の維持を狙う。

公共投資を推進するため、国家予算の赤字を GDP の約 4～4.5%に調節することも今回の臨時国会で承認された。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。